

授業改善等に関する報告書（2020 年前期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2020 (前期) 国文学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
中古文学史 a	舟見 一哉	PDF資料と音声資料MP3を配信するオンデマンド授業を行った。説明がわかりにくかった、という回答が複数見られるので、授業内容の構成と各項目の時間配分を再検討することにする。
近現代文学基礎演習 1	大石 紗都子	オンデマンド方式となりましたが、皆さんの積極的な参加に助けられました。ありがとうございます。 一つの作品をじっくり読むことの体験を有意義に感じていただけたら何よりです。「表現の意図を読み取る力がついた」「自分の意見を明確に述べる力がついた」などのコメントをいただき、嬉しく思っています。
近現代文学研究 a	ブルナ, ルカーシュ	突然のオンライン授業で、最初はいろいろ不安があったのではないかと思います。毎回のコメントやレポートをみると、皆さんよく頑張ったと思います。疲れ様です。後期も頑張ってください。
近現代文学演習 1	河野 龍也	演習では対面による質疑応答の方が効率的ですが、オンデマンド授業でも十分卒論執筆の能力を身に付けてもらえるよう、資料作成やフィードバックは念入りに行なったつもりです。すべて文書で授業内容を理解するのは大変だったと思いますが、そのぶん確実に力になり、結果としては効果的な授業ができたと思っています。
漢文学基礎講読 a	田中 靖彦	初のオンデマンド型授業ということで、わたくしも不慣れなことが多かったのですが、予想外に高い評価をいただき、誠にありがとうございます。教材についても多くの方からお褒めの言葉をいただきまして、大変うれしく思います。いただいたご意見・ご要望につきましては、manaba上にて回答・対応させていただきたいと思っております。後期授業もなにとぞよろしくお願いいたします。
漢文学基礎講読 a	田中 靖彦	初のオンデマンド型授業ということで、わたくしも不慣れなことが多かったのですが、予想外に高い評価をいただき、誠にありがとうございます。教材についても多くの方からお褒めの言葉をいただき、漢文だけでなく中国史に興味を持たれたというご意見もいただきまして、大変うれしく思います。いただいたご意見・ご要望につきましては、manaba上にて回答・対応させていただきたいと思っております。後期授業もなにとぞよろしくお願いいたします。
近現代文学史 a	河野 龍也	提出してもらった課題をペンネームで紹介することは、多くの学生が楽しんでくれたこの授業の特色なので、これからも続けたいと思います。受講者が多いため、講評をまとめるのにどうしても時間がかかってしまい申し訳なく思います。オンデマンドが続きますが、印象に残る授業作りに努めます。皆さんも頑張ってください。
中古文学基礎演習 1	舟見 一哉	担当者の変更など、ご迷惑をおかけしました。改めて、お詫び申し上げます。
特殊演習 1	池田 三枝子	就職活動のある中、80%以上が週2時間以上卒論に取り組んでいることは、学生として望ましい姿です。コロナ感染禍によりなかなか対面授業が出来ない状況下で、自分の卒論がどれだけ進んでいるのか不安を抱くこともあったかと思いますが、皆さん自分の成長に自信を持って良いと思います。
国文学概論 a	棚田 輝嘉	慣れない大学生活、コロナ下でのオンデマンド授業、大変だったと思います。比較的高い満足度だったのでほっとしていますが、後期はより分かりやすく面白い授業を心がけます。また、皆さん自身に対する自己評価が低いようですが、間違いなく皆さんは、今、大学生の実力を身に付けてつあります。自信を持ってください。
Japanese Literature	ブルナ, ルカーシュ	突然のオンライン授業で、最初はいろいろ不安があったのではないかと思います。そうした中でも皆さんよく頑張ったと思います。ZOOMでのプレゼンテーションもよく出ていました。
近現代文学演習 1	棚田 輝嘉	演習なのに演習ではない、という特別な環境になりました。ただ、全員が毎回演習発表をした、と考えれば、例年以上に皆さんを「鍛えた」気がしています。不慣れな進行だったので、ベスト評価が思ったより少なかったのが残念です。後期は一層頑張ります。皆さんも、しっかりついてきてください。
国語学概論 a	湯浅 茂雄	授業評価をありがとうございました。Web授業でしたが、皆さん良く頑張ってくださいました。私も、さらに努力をして、期待に応えていきたいと思っています。

[2020 (前期) 国文学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
国文学概論 a	舟見 一哉	PDF資料と音声資料MP3を配信するオンデマンド授業を行った。理解度がやや低い傾向にあることがアンケートからわかったため、授業内容の構成と各項目の時間配分を再検討することにする。やや情報を詰め込みすぎたのであろうと反省している。
Seminar on Global Studies	ブルナ, ルカーシュ	突然のオンライン授業で、最初はいろいろ不安があったのではないかと思います。そうした中でも皆さんよく頑張ったと思います。ZOOMでのプレゼンテーションも良く出来ていて、面白かったです。
近代文学基礎講読 a	ブルナ, ルカーシュ	突然のオンライン授業で、最初はいろいろ不安があったのではないかと思います。毎回のコメントやレポートをみて、皆さんよく頑張ったと思います。疲れ様です。後期も頑張ってください。
日本語の音声	山内 博之	突然のメディア授業で本当に苦しかったのですが、毎回のアンケート(宿題)を受講生のみなさんがとても熱心に書いてくださり、勇気づけられました。実際の音声を聞いてもらうことができなかったこと、また、予定していた英語での授業ができなかったことが心残りですが、受講生のみなさんに支えられた1学期間でした。どうも、ありがとうございました！
国語学演習 1	福嶋 健伸	突然のオンライン授業、履修者108名という、極めて苦しい中での授業であったが、「15. 総合的に判断してこの授業に満足しましたか?」では平均を上回っており、授業を工夫した甲斐があったと思われる。コメントも、「課題や資料の量が適切で分かりやすかった。」「実際に卒論の章立てを虚構であっても作ったことはそれぞれで卒論に対するイメージが漠然としていたので、いい経験になったなと思いました。」「自らのペースで受講することが出来て良かった。」「アンケートに答える形式なので課題提出もやりやすく、時間内に取り組めるものであったと考える。」「遠隔授業という従来の授業とは異なるやり辛さの中、工夫して授業を組み立ててくれたのだなと感じる場面が多々あった。また、課題についても量や内容的にもこなしやすく良かった。」「丁寧で、ストレス無く授業を受けられました。いつ卒論を始めるべきかも分かり、早いうちから計画を立てられることも良かったです。」「卒論について、書き方や調査方法を詳しく知ることが出来たため、良かったと思います。」「他の授業では学べないような、就活や論文のことについて学ぶことができたので、すごく良かったです。」「等、肯定的なものばかりである。夜遅くの受講を可能にして欲しいという趣旨のリクエストもあったが、現段階では教育的効果を重視し、時間割通りの授業を実践している。
国語学演習 1	湯浅 茂雄	授業評価をありがとうございました。演習をWeb授業でやることは、私も難しかったです。足りない点もあったかと思いますが、私も、さらに努力をして、授業改善に努めていきます。
中国文学演習 1	田中 靖彦	初のオンデマンド型授業ということで、わたくしも慣れないことが多かったのですが、予想外に高い評価をいただき、誠にありがとうございます。オンデマンド形式授業ならではのメリットを実感したという方もおられたことは、素晴らしいことだと思います。いただいたご意見・ご要望につきましては、manaba上にて回答・対応させていただきたいと思っております。後期授業もなにとぞよろしくお願いいたします。
特殊演習 1	山内 博之	卒論指導に関しては、明らかにmanabaの使用が向いている面があると思えました。おそらく、manabaを中心にして、時々、対面授業を行なう、というのが望ましい特殊演習のあり方なのではないかと思えました。
特殊演習 1	舟見 一哉	内容や説明方法などについては概ね良い反応であったことがわかり安心しました。一方で、成長の自覚度が低いことが気になる。教員からみれば4月にくらべて前期終了時は全員が飛躍的に成長していると感じていたが、それを本人にも自覚できる工夫をなお行う必要を感じている。
漢文学基礎講読 a	田中 靖彦	初のオンデマンド型授業ということで、わたくしも慣れないことが多かったのですが、予想外に高い評価をいただき、誠にありがとうございます。教材や解説などの配布史料についても多くの方からお褒めの言葉をいただきまして、大変うれしく思います。いただいたご意見・ご要望につきましては、manaba上にて回答・対応させていただきたいと思っております。後期授業もなにとぞよろしくお願いいたします。

[2020（前期）国文学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
日本語文法論 a	福嶋 健伸	突然のオンライン授業、加えて古典文法のリメディアル教育という、極めて苦しい中での授業であったが、「15. 総合的に判断してこの授業に満足しましたか？」では平均を上回っており、うまくいった授業だと思う。コメントも、「対面授業は受けてみないとどんな感じが分かりませんが、対面だと1回で理解できないことも、オンデマンドの資料を何回も読むことで理解が深まった気がします。」「私は教員になるためにこの授業を選択したわけではなかったのですが、教員という立場になって考えることで思考力が上がった気がしました。」「私は今まで教科書の内容を覚えるだけだったので、古典の曖昧さから苦手になってしまったのかなと気づきました。また、時代背景も知れたので良かったです。」「文法への興味が前より深まった気がします。」「しっかりと古典の文法の理解ができた。」「中学、高校時代の「なぜかできない」みたいな素朴な疑問を解決して頂きました。」「古典文法についての理解が深まった。」「古典が非常に苦手で活用などが覚えられなかったのですが、先生が活用の覚え方などわかりやすく説明してくれて理解ができた。また授業内でもし生徒に聞かれたときにどのように答えるかなどの質問があり、わかりやすく説明するためにはどのようなししたらよいか深く考えることができました。」「苦手だったら文法を苦手意識をなくして取り組むことができ、将来、教壇に立ったときにどう伝えれば生徒が理解しやすいのかを知ることで自分も文法に対する理解が深まった。」など、肯定的なものがほとんどである。一方、音声やZOOMを望む声もあったが、履修者の中には、通信容量の制限がある学生もいるので、それは環境的にできなかった。この点は、はっきりと授業で説明している。また、大学に通学しての対面授業を望む声もあったが、それはコロナ禍次第と思われる。
特殊演習 1	田中 靖彦	オンデマンド形式による授業という、想定外の事態でしたが、多くの方にしっかりと演習に取り組んでいただけたと思います。いただいたご意見・ご要望につきましては、授業内で対応・回答してまいりますので、なにとぞよろしく願いたします。
特殊演習 1	湯浅 茂雄	授業評価をありがとうございます。Web授業でしたが、皆さん良く頑張ってくださいました。私も、さらに努力をして、期待に応えていきたいと思っています。
近世文学演習 1	佐藤 悟	特にありません。
近現代文学演習 1	ブルナ, ルカーシュ	突然のオンライン授業で、最初はいろいろ不安があったのではないかと思います。毎回のコメント、報告や発表などをみると、皆さんほんとうによく頑張ったと思います。疲れ様です。後期も頑張ってください。
特殊演習 1	佐藤 悟	特にありません。
日本文学史 a	佐藤 悟	特にありません。
特殊演習 1	ブルナ, ルカーシュ	突然のオンライン授業で、最初はいろいろ不安があったのではないかと思います。報告と発表を聞いて、皆さんよく頑張ったと思います。疲れ様です。後期は卒業論文の執筆作業に入りますが、がんばってください。
特殊演習 1	河野 龍也	前期はレポート2本（2章分）を仕上げることを目標に、個別に相談に応じながら（ゼミ面談）、月末提出のレポートを2週集中でZOOM討議する方法を取りました（ゼミ会議）。これは発表者が就職活動のため当日欠席する場合がありますが多かったため、対面授業を柔軟に運用する方法として今回も踏襲したものです。後期は就職活動が落ち着きますし、ZOOMなら登校の必要がないので、ゼミ会議を毎週開催しながら希望者は面談する方式にしてレポート3本（3章分）を仕上げる追い込みに入っています。
国語学概論 a	三好 伸芳	今学期の授業は、初めの数回オンデマンド形式による授業を実施し、途中からビデオ通話ツールを使用したリアルタイム形式の授業に移行するというかたちをとった。やや変則的な進め方となったが、課題の量などについて受講生から「ちょうどよかった」というコメントがあるなど、大きな問題もなく半期の授業を終えることができた。後期についても遠隔授業の長所を生かしつつ、授業負担のバランスを考えながら実施していきたいと考える。

[2020 (前期) 国文学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
------	-----	-----------

国語学概論 a	福嶋 健伸	<p>突然のオンライン授業、加えて一度も会ったことのない1年生の授業という極めて苦しい状況であったが、「15. 総合的に判断してこの授業に満足しましたか？」では平均を大きく上回っており、大変、うまくいった授業だと思う（当該科目4.61、当該科目4.24、当該科目4.18）。コメントも、「今期受けていて一番楽しく、国文学らしい授業だと思いました。」「先生の毎回の授業がとても工夫されていて、この授業が一番興味深く面白かったです。」「自己紹介の回ではクラスメイトの存在を感じられ、学校の授業という実感できて嬉しかったです。」「授業を受ける楽しさをわかることが出来ました。」「資料内容が分かりやすく、内容も興味を持ってたので良かったです。」「オンデマンド型で最初は不安もありましたが、分かりやすく、楽しく授業を受けることができました。」「私は人見知りで対面だと発表や意見が上手く言えないので、このように画面を1つ隔てての授業がとてもやりやすく、のびのびと受けられました。」「毎週楽しい授業をありがとうございます。」「個人的には授業の内容は大変興味深いものだと感じています。」「改めて、大学生になってまだ日は浅いですが大学生らしい授業を受けることができ良かったです。」「分かりやすく楽しい授業をありがとうございます。」「説明が分かりやすく、納得しながら取り組めた。アンケート欄で本当の授業のように答えながら進んでいく授業形態があったが新鮮で面白かった。」「日本語の起源について学び言語が生まれていく過程が知れてよかったです。」「いろいろ気を使ってもらいありがとうございます。」「授業もとても楽しかったです。」「興味があった分野だったということもあり、さらに知りたいという意識が高まりました。」「資料がわかりやすく、オンデマンドでも取り組みやすかったです。」「等、肯定的なものがほとんどであった。一方、音声やZOOMを望む声もあったが、履修者の中には、通信容量の制限がある学生もいるので、それは環境的にできなかった。この点は、はっきりと授業で説明している。また、大学に通学しての対面授業を望む声もあったが、それはコロナ禍次第であり、個人で対応できる問題ではないように思う。この授業の最大の問題は、「授業準備に膨大な時間がかかる」ということである。この点、ご理解を頂きたいと思う。</p>
---------	-------	---

国文学概論 a	佐藤 悟	特にありません。
---------	------	----------

中古文学演習 1	舟見 一哉	<p>回答者数が1名であるが、概ね、学生の満足度が高い講義になっていたと判断できるであろうか。しかし、全員が回答できていないということは、教員との意思疎通ができていないということを端的に示している。この点は猛省しなければならない。</p>
----------	-------	---

日本語教育学演習 1	山内 博之	<p>manabaでも、やるべきことはできているので、その点は問題がないように思います。しかし、対面のような「その場で生まれる何か」がないですね。人によるかもしれませんが、研究手法は、manabaの方が身に付くような気がしています。対面とmanabaをうまくミックスさせた授業ができれば理想的かもしれません。</p> <p>最後に、受講生のみなさんへのお礼です。毎週、課題にとっても熱心に取り組んでくださり、ありがとうございます。突然のメディア授業で、本当にどうしようかと思いましたが、みなさんの回答にはとても勇気づけられましたし、とても楽しかったです。本当に、ありがとうございました！</p>
------------	-------	---

		<p>突然のオンライン授業、加えて140名を越える履修者として、極めて苦しい状況であったが、「15. 総合的に判断してこの授業に満足しましたか？」では平均を大きく上回っており、大変、うまくいった授業だと思う（当該科目4.61、当該科目4.24、当該科目4.18）。コメントも、「いつも分かりやすく面白い授業をありがとうございます。一学年のとき、国語学は難しく感じていて、どこか苦手意識があったのですが、福嶋先生の授業を受けて、その意識がなくなりました。今では一週間の中で、一番楽しみにしている授業です。後期もよろしく願い致します。」「多くの授業の中で福嶋先生が一番気を遣っていただいていたなと感じました。頻繁に現在のメディア授業で困りごとはないかなど聞いてくださったのでありがたかったです。」「オンデマンド型でも授業内容が分かりやすく、アンケートによってすぐに授業内容を復習することができたので授業内容が身についたと感じられました。」「毎回、前回の授業の振り返りをしていただいて、助かりました。」「他の授業は説明が少ない上に量が多かったりするが、この授業は生徒のことを考えており、オンデマンド型の授業でもっともよかった。」「コースニュースを使っている授業でしたが、文章が「喋り口調」だったので、実際に先生が喋りながら授業をしてきているような感覚で読み進めることができました。」「人間社会学部に所属しているので、文学部の講義をオンラインで受講して理解できるか最初は不安でしたが、アンケートに対する回答が毎回詳しく説明されていたので、問題なく内容を理解することができました。」「</p>
--	--	---

[2020 (前期) 国文学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
国語史 a	福嶋 健伸	「オンデマンド型でも問題なく授業が受けられました。」「去年から福嶋先生の授業を受けてみたいと思っていました。web授業という事でどうなるか不安でしたが、毎回の授業資料が丁寧でとても分かりやすかったです。」「普段何気なく使っている日本語には、意識して考えて見ると多くの疑問や謎が隠されていたのだなど、この授業を受けて実感することができました。授業内容も先生の解説も面白くて、毎週楽しく受講してました。」「日本語の濁点について深く理解することができた。授業の進行とmanabaの使い方がよかった。」「もともと日本語の教員を目指していたのですが、最近では日本人も知らないような歴史としての日本語に興味があります。またアイドルの歌詞の言葉の使い方が好きというか、日本のアイドルの歌詞で熟字訓をよく見るので、アイドル文化における歌詞、日本語について詳しく研究したいなという考えがより定まってきて受けてよかったなと思いました。」「manaba上での授業をすごく不安に思っていたのですが、すごく取り組みやすかったです。改めて日本語の言葉一つ一つに興味が出て、もっと知っていききたいと思いました。」「毎回の資料が分かりやすく読みやすかったです。」「対面授業ではなくなったからとむやみやたらに課題を出すのではなく、テストやアンケートでの答えを評価してもらえるのは、学生側への信頼があるのかな、と改めてこちらも毎週楽しく学べました。」等、肯定的なものがほとんどであった。一方、音声やZOOMを望む声もあったが、履修者の中には、通信容量の制限がある学生もあり、140名を越える履修者では、環境的に難しいだろう。この点は、はっきりと授業で説明している。また、大学に通学しての対面授業を望む声もあったが、それはコロナ禍次第であり、個人で対応できる問題ではないと思う。この授業の最大の問題は、「授業準備に膨大な時間がかかる」ということである。この点、かなり大変であり、ご理解を頂きたいと思う。
中古文学研究 a	舟見 一哉	PDF資料と音声資料MP3を配信するオンデマンド授業を行った。授業内容と方法は比較的高い数値ながら、理解度は低いという自己判断となっていることを、どう判断すべきか悩ましい。復習がしにくく、学んだことが定着しないということか。後期は方法を模索することにしたい。
日本語教育文法-初級-	山内 博之	知識の伝授にはオンデマンドは向いているのかもしれませんが、「楽しさ」が損なわれていなかったか、ということがとても心配です。しっかりと知識の伝授をし、かつ、日本語を楽しんでいると思ってもらえるよう、努力したいです…。
特殊演習 1	棚田 輝嘉	回答者が少ないので、皆さん全体の感想をお聞きしたいと思いますが、卒業論文という、とにかく書く作業、もちろんその前提となる、研究すること、そのための準備が前期でした。後期は、一人ひとり、じっくり自分の課題に当たってください。そのための個別指導を多くやりたいと思います。
文学散歩プロジェクト	棚田 輝嘉, 湯浅 茂雄	散歩しないプロジェクト、という前代未聞の授業になりました。そういう意味で、フラストレーションが残っている、という評価だと思えます。素直に、そこは認めたいと思います。いずれ機会があれば、という希望は捨てていません。
上代文学演習 1	池田 三枝子	予習復習時間が1時間に満たない学生が半数なのが気にかかるところです。発表資料の作成やレポート作成については皆さんそれなりに時間をかけていると思いますが、自分以外の学生にも有効なアドバイスができるよう予習をしないと、討論の時に自信をもって発言することができません。とは言え、今年度はコロナ感染禍により図書館利用が困難だったことを考慮すると、全員とてもよくやっていたと感心しています。
特殊演習 1	福嶋 健伸	コロナ禍での卒論指導であったが、「15. 総合的に判断してこの授業に満足しましたか？」では平均を上回っており、うまくいったと思う(当該科目4.50、当該科目4.24、当該科目4.18)。コメントも、「卒論に対しては、ただでさえ不安な気持ちが大きかったのですが、オンラインでの授業になったことで、より一層不安が増しました。しかし、福嶋先生は毎回の授業で丁寧な解説やコメントをして下さり、また、同じゼミの仲間との意見交換の場もあるので、今は不安もなくスムーズに作業ができています。自分の研究したい事もしっかり固まり、大変ですが、楽しく作業ができていますので、後期もこのまま頑張りたいと思います。」「オンデマンド型だから意思疎通が上手くできないのでは?と不安がありましたが、回を重ねるごとにコツを掴んできたように思います。」のように、肯定的なものがばかりである。なお、「他のゼミ生とまだまだ顔合わせができていないのが残念に思います。」というコメントもあったが、本授業の履修者は、全員、ZOOMの使用に、極めて否定的であり、オンライン上の顔合わせは、事実上、不可能であった。